3月3日(日)／第18回図書館まつり

本に触れ合う一日に！

杉戸町立図書館において「第18回図書館まつり」（図書館まつり実行委員会主催）が開催され、図書リサイクル会、おはなし会、団体による作品展示や食品等の販売などが行われました。また、今回は特別講演として北原久仁香さん（ナレーター・語り手）による北村薫先生の短編集「語り女たち-梅の木-」の朗読会が開催されました。スペシャルゲストとして北村薫先生が登場され、朗読会だけではなくショートトークも行われ、多くの方々が本に触れ合う一日となりました。

✍町立図書館

「語り女たち-梅の木-」朗読会

北村薫先生のショートトーク

ぬいぐるみお泊り会

2月9日(金)／新入学児童へ傘を寄贈

オレンジ色の傘で安全に通学

埼玉みずほ農業協同組合様より、町内の小学校へ入学する児童へ、「児童用のオレンジ色の傘」350本の寄贈をいただきました。

✍学校教育課

傘は、各学校を通じて、１年生の児童に配布されます。

2月5日(月)／杉戸町災害対策本部設置運営訓練

いつか起こる大災害に備える

円滑な本部の立ち上げ・災害対応業務への移行等対応能力向上を図り、地域住民の安全安心を確保することを目的に、災害対策本部設置運営訓練を実施しました。

✍危機管理課

訓練当日は、平成22年に杉戸町と友好都市を締結した福島県富岡町の職員３名を訓練講師として、過去の災害による経験をふまえた助言・指導をいただきました。

2月17日(土)／第４回マチナカリビングを開催

ぎゅぎゅっと集大成！マチナカリビングを開催しました

杉戸町と宮代町の共同主催で開催された「マチナカリビング」は、会場を東武動物公園駅東口徒歩１分の宮代町内の道路空間で開催され、杉戸と宮代で活躍する魅力的な「ひと・もの・こと」が大集合しました。

✍市街地整備推進室

2月9日(金)・10日(土)／協働型災害訓練in杉戸

様々な防災テクノロジーを学ぶ

すぎとピア（大字堤根）にて、杉戸町・富岡町・川内村地域間共助推進協議会による、「協働型災害訓練」を実施しました。「フェムテック レジリエンス」をテーマとし、防災とつながるあらゆる要素を学ぶ２日間になりました。

✍危機管理課

フェムテックとは、Female（女性）とTechnology（テクノロジー）をかけあわせた造語で、女性特有の課題をテクノロジーで解決できる商品やサービスのことを指します。発災時や避難所では、様々なテクノロジーを用いてよりボーダーレスな支援を行うことが求められています。

3月4日(月)・7日(木)・12日(火)／いちご狩り

いちご狩りに大満足！

杉戸いちご農園様（大字才羽）より、町立幼稚園（西幼稚園、すぎと幼稚園、中央幼稚園）の園児をいちご狩りに招待をいただきました。子どもたちは、大きないちごを丁寧に取り、口いっぱいに頬張っていました。

✍子育て支援課

2月18日(日)／第９回エコ・スポ祭

「元気な地域活動」を体感

エコ・スポいずみ（大字木津内）にて「第９回エコ・スポ祭」が開催されました。当日は、約150名が来場し、茨島囃子保存会、杉の子吹奏楽団、杉戸高校ダンス部、埼剣連居合道部会杉戸支部などが演目を披露し、大いに盛り上がりました。

✍社会教育課

特派員れぽーと

からだにやさしい腸活ベジごはん

2月17日(土)／保健センター（大字堤根）

杉戸町食生活改善推進員協議会による料理教室が開催されました。今回は「からだにやさしい腸活ベジごはん」と題して、「カレー風味のロール白菜」等を作りました。やさしい腸活は、免疫力もあがりそうです。

（広報特派員　渡辺 光子）

新年もちつき大会で交流

1月28日(日)／第10区集会所（大字杉戸）

新年もちつき大会が開催されました。小学生は軽い杵で餅をつき、中学生は重い杵だったのでこんなに重いのー！と声が上がる場面も。役員さんがあつあつ豚汁も作って下さっていて冷えた身体が暖まりました。つきたてお餅もみなさん美味しそうに食べていました。

（広報特派員　染谷 美由紀）

「睡眠」と「健康」の知恵袋

2月18日(日)／生涯学習センター（大字大島）

大人の学び講座として、「睡眠」と「健康」の意外な関係を図書館の本とともに学びました。より良い睡眠のためにちょっとした工夫で睡眠満足度がアップすることなど、実践してみたいことばかりでした。「良い睡眠」を目指して健康で充実した日々を過ごしたいです。

（広報特派員　渡辺 光子）

福は～内！ 鬼は～外！

2月３日(土)／宝性院（杉戸１丁目）

杉戸山宝性院の「節分会 豆まき式」が、19時から「不動堂」で行われました。多くの人が集まり、大護摩供の後「福は～内、鬼は～外」と豆をまきながら不動堂を巡り、立春大吉、火伏せ、多幸を祈願しました。福豆や甘酒も振る舞われました。

（広報特派員　長島 常夫）